

施設配置計画（案）等に対する課題

（彦根総合運動場）

【運動公園整備】		（対処の可能性）
法令上の課題	用途地域の不適合（第一種中高層住居専用地域）	彦根市の意向確認 （彦根市の政策判断）
	彦根城風致地区（高さ15m規制）	
	城下町景観形成地域（高さ12m規制）	
	許容建築面積率（12%）超過（A案：17.9%、B案：14.3%）	・都市公園以外の補助制度で対応 ・建物面積（機能）の縮小 ・敷地面積の拡張（市の協力）
	運動施設面積率（50%）超過（A案のみ：52.9%）	
整備上の課題	整備に伴い廃止となる施設の機能確保（プール・テニスコート・多目的グラウンド・スポーツ会館）（+野球場：B案のみ）	施工者（県）により判断・対応 （場合により関連事業費を想定）
	競技場付近の地盤が不良のため対策が必要	
	通常利用時の場内駐車場スペースが9,000㎡以下となる（A案のみ）	敷地面積拡張（市の協力）
【式典運営】		（対処の可能性）
実施本部駐車場の面積不足（A案のみ）		敷地面積の拡張（市の協力）
【その他】		（対処の可能性）
彦根城の世界遺産登録に向けた取り組みへの影響		彦根市の意向確認 （彦根市の政策判断）
夜間照明施設使用にかかる地元自治会との事前協議		

主会場整備スケジュール(案)【彦根総合運動場】

関連事業 （根拠法令）	平成26年 （10年前）	平成27年 （9年前）	平成28年 （8年前）	平成29年 （7年前）	平成30年 （6年前）	平成31年 （5年前）	平成32年 （4年前）	平成33年 （3年前）	平成34年 （2年前）	平成35年 （1年前）	平成36年 （開催年）
都市計画決定 （都市計画法・都市公園法）		案の作成～決定・告示									
都市公園事業	地形測量・地質調査										
	都市公園基本計画～基本設計～実施設計										
			事業認可		基礎工事						
			施設整備手法検討	施設設計・入札手続		施設整備工事					
各種許認可		事前協議・本申請～許可									

施設配置計画（案）等に対する課題

（希望が丘文化公園）

【運動公園整備】		（対処の可能性）
法令上の課題	保安林解除	（芝生ランド面積縮小なら不要）
	埋蔵文化財の調査（文化財保護法）	施工者（県）により対応（事業スケジュールの判断）
整備上の課題	主競技場と通路の間に高低差がある	施工者（県）が判断・対応（場合により関連事業費を想定）
	急傾斜地の法面工事（H30m程度）が必要	
	整備に伴い廃止となる施設の機能確保（テニスコート）	
	主競技場の一部（南側）が土のスタンドとなるため、スタンド下の空間の一部を諸室や防災備蓄倉庫として利用できない	
	競技場付近の地盤が不良のため対策が必要	
【その他】		（対処の可能性）
東口（竜王方面）からのアクセス改善（災害時の緊急車両・大型バスが通行可能な橋りょう整備）		施工者（県）の判断で対応を検討（場合により関連事業費を想定）

主会場整備スケジュール（案）【希望が丘文化公園】

※埋蔵文化財調査、保安林解除などスケジュールを大きく左右する要因を含むが、それらを想定しないスケジュールとした。

関連事業 （根拠法令）	平成26年 (10年前)	平成27年 (9年前)	平成28年 (8年前)	平成29年 (7年前)	平成30年 (6年前)	平成31年 (5年前)	平成32年 (4年前)	平成33年 (3年前)	平成34年 (2年前)	平成35年 (1年前)	平成36年 (開催年)	
都市計画決定 （都市計画法・都市公園法）		案の作成～決定・告示									リハール大会開催	第78回国民体育大会/ 障害者スポーツ大会
都市公園事業	地形測量、地質調査		都市公園基本計画～基本設計～実施設計			事業認可	基礎工事					
保安林解除ほか各種許可 （森林法ほか）			事前協議・申請・許可									
埋蔵文化財調査 （文化財保護法）		試掘、埋蔵調査			(必要に応じ)本調査							
			施設整備手法検討	施設設計・入札手続	施設整備工事							

施設配置計画（案）等に対する課題

（びわこ文化公園都市）

【運動公園整備】		（対処の可能性）
法令上の課題	用途地域の不適合（第一種低層住居専用地域・第一種高度地区（高さ10m規制））	大津市の意向確認
	保安林解除・残置森林の確保（森林法）	施工者（県）により対応 （事業スケジュールの判断）
	埋蔵文化財の調査（文化財保護法）	
	環境アセスメントの実施（県条例）（土地改変面積が15ha以上（森林地域））	
整備上の課題	山林における大規模造成工事の実施（約85万㎡の土工事）	施工者（県）により対応 （事業スケジュールの判断）
	開発行為に伴う大規模な雨水排水対策	
	県土地開発公社所有地の権利取得（買戻し）	
	事業区域内における用地買収	
【その他】		（対処の可能性）
アクセス道路（都市計画道路（計画線））の整備		大津市の意向確認

主会場整備スケジュール（案）【びわこ文化公園都市】

※環境アセスメントや埋蔵文化財調査、保安林解除、事業用地の買収などスケジュールを大きく左右する要因を含むが、それらを想定しないスケジュールとした。

関連事業 （根拠法令）	平成26年 （10年前）	平成27年 （9年前）	平成28年 （8年前）	平成29年 （7年前）	平成30年 （6年前）	平成31年 （5年前）	平成32年 （4年前）	平成33年 （3年前）	平成34年 （2年前）	平成35年 （1年前）	平成36年 （開催年）
環境アセスメント （滋賀県環境影響評価条例）	関連書～方法書～現地調査～準備書～評価書										リハートサル大会開催
都市計画決定 （都市計画法・都市公園法）	概略案の決定～案の作成～決定・告示										
都市公園事業	地形測量～地質調査										
	都市公園基本計画～基本設計～実施設計										
	事業用地取得										
					事業認可	基礎工事					
					施設整備手法検討	施設設計・入札手続	施設整備工事				
保安林解除ほか各種許認可 （森林法ほか）				事前協議～本申請～許可							
埋蔵文化財調査 （文化財保護法）		試掘・確認調査				（必要に応じ）本調査					

第279回国民体育大会
開催
リハートサル大会開催

施設配置計画（案）等に対する課題

（皇子山総合運動公園）

【運動公園整備】		（対処の可能性）
法令上の課題	許容建築面積率(12%)超過 (12.7%) 運動施設面積率(50%)超過 (55.0%)	敷地面積の拡張(市で判断・実施)
整備上の課題	整備に伴い廃止となる施設(多目的広場)の機能確保	
【式典運営】		（対処の可能性）
	保安監察場のスペース確保 バス乗降・転回場から会場までのアクセス 実施本部駐車場の面積不足	敷地面積の拡張(市で判断・実施)

主会場整備スケジュール(案)【皇子山総合運動公園】

関連事業 (根拠法令)	平成26年 (10年前)	平成27年 (9年前)	平成28年 (8年前)	平成29年 (7年前)	平成30年 (6年前)	平成31年 (5年前)	平成32年 (4年前)	平成33年 (3年前)	平成34年 (2年前)	平成35年 (1年前)	平成36年 (開催年)	
都市公園事業						公園施設 実施設計	事業 認可				リハ リハビリ 大会開催	第 27 回 ス ポ ー ツ 大 会 開 催 第 27 回 全 国 民 体 育 大 会 開 催
						大 規 模 平 面	施設整備工事					

各施設配置計画（案）に対する概算事業費（中間報告）

※H25. 12. 20現在試算

単位：百万円

費目	彦根総合運動場(A案)	彦根総合運動場(B案)	希望が丘文化公園	びわこ文化公園都市	皇子山総合運動公園	備考
基盤工事費	1,240	1,560	750	4,490	340	
基盤整備費	200	200	710	4,490	150	
撤去費	1,040	1,360	40	—	190	
施設整備工事費	10,490	10,650	10,460	10,760	6,390	
用地補償費	—	—	—	3,620		
間接費	1,760	1,830	1,680	2,830	1,010	上記費目計の15%
基本事業費計	13,490	14,040	12,890	21,700	7,740	

特殊工事費						
地盤対策費等	○	○	○	—	○	
その他園内必要施設	—	—	橋梁架替「希望の橋」	—	—	
代替施設補償費	プール、テニスコート、多目的グラウンド、スポーツ会館	プール、テニスコート、多目的グラウンド、スポーツ会館、野球場	テニスコート	—	多目的広場	
その他必要な経費	○	○	○	○	○	関連公共施設整備(上下水道等)ほか
関連事業費計(次回提示)						

事業費総計(次回提示)						
--------------------	--	--	--	--	--	--

維持管理費(次回提示)						
--------------------	--	--	--	--	--	--

主会場選定にあたっての評価項目(案)

項目	視点	備考
施設整備にあたっての課題		
法令上の課題	法令上の課題と、対処可能性の判断	都市計画法・森林法等 法令上の課題に対処可能か、条件があるか、等
整備上の課題	整備上の課題と、対処可能性の判断	整備にあたって想定される課題に対処可能か、条件があるか 等
式典運営にあたっての課題	式典運営にあたっての課題と、対処可能性の判断	円滑な式典・競技運営にあたって必要なスペースが確保できるか、できない場合は対処方法が想定可能か
その他留意事項	その他の事項についての課題と、対処可能性の判断	
事業費		
整備に要する経費	イニシャルコスト	運動公園整備に純粋に必要な経費
(場合によって必要となる経費)	特殊工事(地盤改良・橋りょう工)、代替施設整備費等	整備の必要性を検討
維持管理経費	増加するランニングコストの見込み	現状から増加する部分での比較
整備スケジュール		
スケジュール	整備に要するスケジュール(各種許認可含む)	開催前年(平成35年)までに竣工が可能か
不確定要素の有無	スムーズな整備の進捗に影響を及ぼす可能性のある事項	事項を列挙(アセス・文化財・保安林解除・用地交渉)
大会運営に必要な環境や体制		
競技役員等の確保・地域住民の参画	陸上競技会開催にあたり想定される競技役員等確保の見通し	陸上競技会運営に必要な市町職員(約80名程度)の確保、他の開催競技との兼ね合い ボランティア等地域住民参画の見通し
付帯施設の整備	臨時駐車場や練習会場の確保見通し	会場周辺で臨時駐車場等が確保できる見通しがあるか
交通アクセス		
公共交通機関	最寄駅・最寄駅からの交通機関の状況	主会場と最寄駅の距離、バス路線の有無・本数
自動車交通	ICからのアクセス(距離・時間)	距離、アクセス道路の整備状況等
宿泊施設		
宿泊施設の確保可能性	当該市町・隣接市町における施設(収容可能人数)との比較	主会場が位置する市町や近接する市町で、陸上競技開催にあたり十分な宿泊能力を有しているか
多目的性		
防災機能	防災機能の付加の可能性	防災拠点としての活用を想定した拡張性があるか
その他施設の配置(導入)可能性	運動公園に求められる拡張性を持っているか	運動公園内に陸上競技場・球技場以外の要素を整備することが可能か
その他(国体開催後の有効活用)		